

令和3年1月8日

市民の皆さまへ

愛媛県の発表（特別警戒期間）を受けて

今治市長 菅 良二

市民の皆さん、市長の菅良二です。

1月7日、新型コロナウイルスの全国の新規感染者は初めて7千人超えとなり、東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県に、緊急事態宣言が発令されました。

愛媛県では、新規感染者が過去最多を更新し、8日の記者会見で、中村知事が「市中感染がまん延し、医療体制にも大きな支障が生じる状況となるかどうかの瀬戸際であり、警戒レベルを一段階引き上げた対策の強化が必要である」とし、1月8日から26日までの間、「特別警戒期間」として、県民に対し特別措置法に基づく感染回避行動を要請いたしました。

今治市内においても、感染症患者在連日発表されており、今回の愛媛県の「特別警戒期間」の設定に対し、緊張感を持って受け止めております。

今回の要請内容でございますが、まず、感染拡大地域との往来による感染リスクへの対処についてです。宣言地域はもとより、継続して感染者が発生している地域への不要不急の往来や出張は自粛してください。

松山市においては、飲食店の時間短縮が要請されています。こうした状況に鑑み、新年会はできる限り見送っていただきたい。会食をする場合は、「大人数、とりわけ5人以上の会食、長時間の会食は行わない」、「体調不良の方は会食に参加しない、させない」、「感染拡大地域に滞在していたなど、2週間以内に感染リスクの高い行動をとっている方は会食を避ける」など行動の自粛にご協力をお願いします。

市民の皆さんには、これまでの経験を生かし、マスクの着用や手指消毒など基本的な感染予防対策を徹底するとともに、「密閉」、「密集」、「密接」の3つの密や、「飲酒を伴う懇親会」、「大人数や長時間におよぶ飲食」、「マスクなしでの会話」、「狭い空間での共同生活」、「居場所の切り替わり」の感染リスクの高まる5つの場面を徹底的に回避していただくようお願いします。

今治市は、愛媛県としっかりと連携を図りながら、感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。この警戒期間の約3週間が感染拡大を防止するための踏ん張り時です。市民の皆さんにはご不便をおかけいたしますが、感染回避行動「うつらないよう自己防衛」、「うつさないよう周りに配慮」、「習慣化しよう3密回避」に、より一層徹底していただき、この難局を今治市一丸となって乗り越えるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。